

No.41

2012.3.11

すべての人に喜びの歌を

第九たいはす

通刊 980 号

担当 深町

ホームページ: www.takasaki9.com メールアドレス: takasaki9@myad.jp

〒370-0046 高崎市江木町483 TEL/FAX: 027-323-0233(団長渡辺) 携帯電話: 080-5474-2673(事務局長中村)

【震災から1年】 2011年(平成23年)3月11日14時46分に東日本大震災が起きて今日で1年。日本の国土と日本人の心も変わりました。家族や親しい人びとを失った人たちにとって、その時から時間は止まったまま。その悲しみを思うほど、私たちは言葉を失います。

震災の翌々日、スペインから熱いエールが日本に送られていたことを皆さんは覚えていますか？世界屈指の人気サッカークラブ、FCバルセロナが被災者をアシスト。セビリアとの試合後、ピッチ中央にメッシやシャビらのスター軍団が並び、世界に強いメッセージを発しました。彼らが大きく掲げた横断幕には、「頑張れ、日本！ 僕は君と共にいる。」と日本語とスペイン語で書かれていました。バルセロナって、日本にとって身近なところなのです。私たちはエールの交換という気持ちを抱き、バルセロナへ行きます。

◆ スペイン公演についてのご連絡

今回は4月8日(日)13:30から、高崎中央公民館の集会ホールです。木曜の練習にもできるだけ参加しましょう。メイコンサートではスペインで歌う曲を披露します。木曜と共通の練習です。

☆【合唱団への登録】スペイン公演参加者(急ぎませんがお早めに)。

○合唱団の(新年度)入団申込書を記入し、団費 17,000 円のほか演奏諸経費 30,000 円を受付でお支払いください。(旅行不参加になった場合、演奏諸経費は返金します。)

☆【旅行社への申込み】 合唱団への申込後、準備でき次第ご対応ください。

○ICECの参加申込書(黄色い紙)を記入し、顔写真を貼って団の受付に提出してください。

○ICECに内金 40,000 円振込み。(振込先は、ピンクの紙に記載。振込用紙には、文字数制限がありますので、まず氏名を優先して明記すること。旅行不参加者には返金します。)

◆ スペイン公演プレコンサート楽譜を購入してください！

第1ステージは日本の歌、第2ステージはスペインの歌、第3ステージは2台のピアノによる演奏、そして第4ステージはカルメンです。この楽譜の曲、スペインの現地でも歌う曲ですよ。

① 第1～第3ステージの楽譜 200 円…全員購入が必要です。

② 第4ステージ(カルメン)用 300 円…以前の楽譜があれば、必要ありません。

※木曜日の定例練習も日曜日の海外練習も、同じ楽譜です。団員はどちらの練習にも自由に参加することができます。すべて参加することもできます。

◆ 今後の予定 ※プレコンの楽譜の10ページにも予定表も見てくださいね！

毎週木曜日 カトリック高崎教会 18:45～20:45 練習

4月 8日(日) 高崎市中心公民館 13:30～16:30 練習

5月 3日(祝・木) 14:00～20:45 特別練習(この日と13日は長時間です！)

5月13日(日) 高崎市中心公民館 10:30～メイコン練習、13:30～16:30スペイン公演練習

5月20日(日) 群馬音楽センター 14:00開演 メイコンサート「海外公演プレコンサート」出演

5月24日(木)「総会」(5月31日はお休みです) 6月 7日(木) 新年度第九「発声式」

6月17日(日) 7月22日(日) 8月19日(日) 練習 (8月は説明会付き)

9月 9日(日) ホテル・メトロポリタン高崎 11:00～ 結団式・練習

10月3日(水) 第7回ヨーロッパ公演出発！ 5・6日 第九二夜連続公演

10月9日(火) 基本ツアー組帰国 12日 オプションツアー組帰国

※練習は、可能な時間に可能なだけご参加下さい。参加された時間だけ覚えられますヨ。

※欠席、早退、遅刻の連絡は不要です。遅れた分は翌週友達や周りに聞いて取り戻しましょう。

※飲み物、食べ物は、特別に案内が無い限り各自でご用意ください。

◆ スペイン語を覚えよう！！ 習うより慣れよう！

- ・Hola. オラ！ やあ！、こんにちは。
 - ・Buenos dias. ブエノスディ阿斯 おはよう。
 - ・Buenas noches. ブエナスノチェス コンばんは。
 - ・Si シィ はい。 ・No ノ いいえ。
 - ・Gracias グラシ阿斯 ありがとう。
 - ・Hasta la vista アスタラ ビスタ さようなら。
 - ・Esto,por favor エスト ポル ファボール これをください。
- ポイントは大きい声で話すこと。スペイン人は女性でも声が大きくて、トーンは低め。か細い声は聞き慣れていないので、ぼそぼそ言っても聞きとってくれません。

◆ 第7回ヨーロッパ公演 観光ガイドのページ 楽しみを増やしていこう！



ガウディ設計 サグラダ・ファミリア

② サグラダ・ファミリア 観光予定日：10月4日

聖家族(サグラダ・ファミリア)に捧げる教会として1882年に着工。翌年に初代建築家ビリャールのあとを引き継いだガウディは、当初の設計を自分のプランへと作り替え、世界でも類を見ない「完璧な教会」の建設を目指しました。聖堂は、信者からの寄進で財源をまかなう「贖罪の教会」であったため、資金難から工事はなかなか進みませんでした。ガウディは教会に寝泊まりしながら自ら献金集めに奔走し、1926年に73歳で亡くなるまで人生のすべてを聖堂の建設に捧げました。現在もガウディが残した設計図や模型をもとに、ガウディ没後100年である2026年の完成をめざして工事が続けられています。

ちなみに、日本人作家、中山可穂による「サグラダ・ファミリア」(新潮文庫)が平成13年に出版されました。山本周五郎賞作家が新しい家族のかたちを問う、とびきり切ない愛の名品。世界遺産と同名の小説に興味がある方は是非ご一読を。きっと実際の建築物と小説の世界が交流し合い、両方が印象深いものになると思います。

③ グエル公園 観光予定日：10月4日

ガウディのスポンサーだったグエルは、街を見下ろす山の手の土地に60戸の宅地を造成し、緑に囲まれた閑静なイギリス風の住宅街を造ろうとしました。そのための都市デザイン、道路整備、正門から中央広場にかけてのパブリックスペースの建設が、ガウディによって行われました。公園では有名なベンチに座り、写真撮影をどうぞ。定番だそうです。



グエル公園のベンチ

④ カテドラル 観光予定日：10月4日

依然ほロマネスク様式の大聖堂があった同じ場所に、1298年から現在のゴシック様式のものへと建て替えられました。完成は1448年だから、約150年をかけての大作でした。

◆ 今週のユーロ(3月9日現在)

1ユーロ=108円23銭 銀行間取引レート108円30銭
(実際の両替はこれに手数料を上乗せします。為替相場は時差の関係でニューヨークが世界の最終です。銀行レートは東京市場価格です。)
2月頭まで世界中のお金の投資先が日本円と金でしたが、アメリカ景気対策とギリシャ支援が本格化し、ユーロやドル、株式にも分散しました。



カテドラル全景(パノラマ)